

「まん延防止等重点措置」で重視した点

県民の皆様の命と健康、暮らしと産業を守るため、陽性者及び濃厚接触者が極めて多数に及ぶ一方、重症化するケースが比較的少ないオミクロン株の特徴を踏まえた対策を実施します。

視点1：「対策を重点化」

- ① 一律の外出自粛でなく感染リスクが高い場所や行動の回避を要請
- ② 保健所、健康観察センターの体制強化と業務重点化
(入院・治療が必要な方を見逃さない。)

など

視点2：「県民の総力で対応」

- ① 職場や学校、家庭も含めた幅広い県民に感染対策への協力を要請
(健康観察アプリ活用や保健所の調査への協力、在宅勤務やオンライン授業の推進など)
- ② 多くの医療機関の協力のもと、新規陽性者への初期評価を行うとともに自宅療養者に対する電話診療等を実施
- ③ 社会機能を支える事業者等が濃厚接触者の待機期間等を判断

など

視点3：「基礎的社会機能の維持を重視」

- ① 生活・経済の安定確保に不可欠な事業者等に必要な業務継続を要請
- ② 子どもの居場所はできるだけ維持できるよう依頼
- ③ 高齢者施設等への検査費を補助

など

視点4：「ワクチンの追加接種を加速化」

- ① 2月を「ワクチン接種推進月間」に位置付け。2回目接種日から6か月経過した希望者への追加接種を推進
- ② 県の大規模接種会場を設置
- ③ ワクチン接種支援チームにより市町村を支援

など

視点5：「経済活動をできるだけ維持」

- ① 「信州の安心なお店」認証店の利用を推奨
- ② 県民家族宿泊割等の継続
- ③ 国の基本的対処方針を踏まえつつ、飲食店の事業継続に最大限配慮

など

「まん延防止等重点措置」の適用に伴う 県民お一人おひとりの皆様へのお願い

新型コロナウイルスの新規陽性者が1週間当たりで3,000人を超え、全県で感染のリスクがこれまでになく高まっています。

医療提供体制と社会機能の維持に極めて重要な局面ですので、県民の総力で対応する必要があると考えております。

県民の皆様には、以下の点について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

○ 混雑した場所や感染リスクが高い場所への 外出・移動を自粛してください

- ・ガイドライン非遵守など感染防止対策が不十分な店舗や施設の利用を控える

○ 家庭での感染防止対策を徹底してください

- ・ご家族に療養者がいる場合はもとより、体調不良の方や濃厚接触者がいる場合は、家庭内でもマスクの着用など必要な対策を講じる

○ 店舗や施設等が行っている感染防止対策に ご協力ください

○ 基本的な感染防止対策を徹底してください

- ・人との距離の確保
- ・マスクの正しい着用
- ・手洗い・手指消毒
- ・ゼロ密を意識
- ・十分な換気
- ・人と会う機会をできるだけ減らす
- ・普段会わない方との会食を控える

○ 接種券が届いたら、できるだけ速やかに ワクチンの追加接種を検討してください

差別や誹謗中傷ではなく、「思いやり」と「支え合い」の心で、「ご自身と大切なご家族の命」を守り、「多くの方の命と暮らし」を救うための行動にご協力をお願いいたします。

「まん延防止等重点措置」の適用に伴う 事業者等の皆様へのお願い

新型コロナウイルスの新規陽性者が1週間当たりで3,000人を超え、全県で感染のリスクがこれまでになく高まっています。

医療提供体制と社会機能の維持に極めて重要な局面ですので、**県民の総力で対応する必要**があると考えております。

事業者の皆様には、以下の点について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

- **県からの要請に応じ、必要な対策を講じてください**
- **職場、学校においては、感染リスクを下げるための取組にご協力ください**
 - ・健康観察アプリの活用
 - ・保健所の調査への協力
 - ・在宅勤務、オンライン授業や自宅での課題学習の併用の推進
 - ・気の緩みやすい休憩時間等の注意呼びかけ
- **生活・経済の安定確保に不可欠な事業者の皆様は、必要な業務を継続してください**
 - ・事業継続計画（BCP）を点検・策定し、実行できる体制の整備
 - ・検査の実施による待機期間の短縮
- **子どもの居場所をできるだけ維持してください**
 - ・保育所や放課後児童クラブ等は、感染防止対策の徹底を図りつつ、できるだけ開所